

上条 報告

第76号
平成27年9月

甲州市教育委員会
☎32-5076

『月刊文化財』に掲載されました！

雑誌『月刊文化財』の8月号に新選定の文化財として上条が紹介されました。紙面の中には、上条を担当された文化庁参事官の金井調査官による解説と、山梨県教育委員会学術文化財課の田中課長による寄稿論文が掲載されています。口絵には上条の遠景写真が使用されており、上条の良さを全国の皆様にご紹介いただけたものになっています。

また、8月は、「塩山北中学校区ブロック教職員研究会」と「甲州市伝統的建造物群保存地区保存審議会」が行われました。「教職員研究会」では、文化財課職員が散策コースを歩きながら「案内し、上条の歴史や伝建に関することについて」説明しました。「伝建保存審議会」では、重伝建選定に関する経緯と今後の整備予定についてご報告し、委員の皆様にご紹介いただきました。今号ではこれらの様子を「ご紹介いたします」。

巻末には、お知らせとしまして、ただ今、甘草屋敷で開催中の「上条集落水彩画展」のご案内と「第3回上条集落見学会」、文化庁主催のシンポジウム開催のお知らせを掲載いたします。

『月刊文化財』に掲載された内容

『月刊文化財』は、文化庁文化財部が監修する月刊誌で、指定文化財を中心に、概念の変遷や学説の動向、国内外の豊富な事例紹介等文化財に関わるあらゆるテーマを、各分野の第一人者の解説、多くの写真とともに取り上げる唯一の文化財総合月刊雑誌です。

8月号は、新指定の文化財ということで、国宝指定を受けた松江城や新たに重文指定を受けた建造物十件とともに、新選定の重伝建地区として上条が紹介されています。文化庁参事官の金井調査官による上条の紹介文と、山梨県教育委員会学術文化財課の田中課長による寄稿論文は、上条の良さがあますことなく表現されているすばらしい文章です。その地域に住む人にとっては毎日見る当たり前の風景でも、外から見たり、他の地域と比べて見てみると特別なものであることに気付きます。ふたりの文章のなかで特に印象的な部分を抜粋します。

「集落は、農作物の栽培や収穫、里山の新緑や紅葉、そして住民による歳事で時々刻々とその表情を変えるが、その中で姿を変えずにたたずむ民家が集落に流れる時間をつなぐ縦軸となっている。」（金井調査官）

「山梨の民家の特徴である切妻の茅葺民家が比較的狭い地域にまとまって存在し、周辺の畑地や自然環境と一体となって歴史的風致を形成しているところが最大

の魅力である。地区内に道祖神、観音堂、金井加里神社、福蔵院といった宗教、民俗的な施設がセツトで残るところもすばらしい。要するに、私たちが「日本の原風景」といった言葉で想像するような山村集落の要素が一そろいコンパクトに残っているのである。」（田中課長）

「教職員研究会」で上条を案内しました

八月七日に塩山北中学校区ブロック（塩山北中学校、大藤小学校、玉宮小学校、神金小学校）交流研究会の先生方に対して、上条をご案内しました。例年、夏休みの八月に市内小中学校の先生方は、地区ブロックごとに交流研究会を実施しているようです。今年の塩山北中学校区ブロック交流研究会では、上条の歴史や重伝建地区について理解を深めたい、ということによって上条を訪れてくれました。

当日は、総勢二十八名で福蔵院から観音堂まで歩



雑誌「月刊文化財」8月号の紙面

き、甲州民家情報館で休憩した後、集落を一周しました。三十度を超える気温のなか、汗だくになりながらの散策でしたが、皆様熱心に集落内を見まわっていました。

市内であつても上条の重伝建についてよく知らない方は多いと思います。特に、子どもたちが地域の歴史に興味をもつことは大切で、子どもたちの学習の場としても上条を活用していければよいな、と先生方をご案内するなかで感じました。



写真1 教職員研究会 見学の様子

「甲州市伝統的建造物群保存地区 保存審議会」開催

八月二四日に「甲州市伝統的建造物群保存地区保存審議会」が行われました。地元からは、下小田原区長の竹内茂雄様、組長の中村今朝継様、中村一仁様、丸山芳續様に委員を務めていただいています。

審議会では、上条の重伝建選定にかかる経過を報告し、今後の整備計画について審議しました。今後の整備計画については、今年度事業にて説明板及びルート表示板の設置を行ない、来年度以降、防災事業の計画

・設計・工事施工や建造物及び工作物の修理修景事業を行う計画案が提案されました。委員からは、火災のほか、土砂災害などについても対策を講じることや、より迅速に防災設備を設置するべき、との意見が交わされました。このような審議を重ね、計画を精査し、事業を実施していきます。

審議会に関するご意見やご要望などありましたらお知らせください。



写真2 保存審議会の様子

【お知らせコーナー】

第三回上条集落見学会 開催のお知らせ

今年三回目の見学会を開催します。今回は、福蔵院から集落内を歩く散策ルートをご案内します。また、甘草屋敷で開催中の「上条集落水彩画展」を一日限定で甲州民家情報館に移し開催します。こちらも、ぜひご鑑賞ください。

日時 九月十九日(日)

午前十時 福蔵院駐車場集合

参加費 無料 (申込み不要)

上条集落の水彩画展 開催中

甲府市の絵画教室の皆さんが描いた上条集落の水彩画展を甘草屋敷の巽蔵(たつみくら)で開催中です。ぜひご鑑賞ください。

会期 八月二十日(木)～九月十七日(木)

午前九時～午後四時三十分

※火曜日(休館日)を除く

展示場所 旧高野家住宅(甘草屋敷)

付属屋・巽蔵(たつみくら)

観覧料 無料



伝建制度創設四〇周年記念シンポジウム 開催のお知らせ

シンポジウムは、伝建制度の歩みや歴史的な集落の保存意義をテーマとした講演の他、伝建地区のこれからを考えるパネルディスカッションが予定されています。

日時 十月十五日(木)

午後一時半～午後五時半

場所 文部科学省講堂(東館三階)

東京都千代田区霞が関三-1-11

主催 文化庁

申込み・問合せ

参加希望者は文化財課(電話 32-5076)

へこ一報ください。